

2018-2019 ガバナー月信

# GOVERNOR'S 8 MONTHLY LETTER 8



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

国際ロータリー第2510地区 2018～2019年度 ガバナー 小 山 司

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512  
E-mail: rid2510@nifty.com <http://rid2510.org>

2018-2019年度国際ロータリーのテーマ  
「インスピレーションになろう」



国際ロータリー第2510地区  
2018-2019年度地区目標

——— 持続可能な絶え間なき変革のスタート ———

1. 組織を活性化しよう

- (1) 会員の維持、増加の推進
- (2) 女性会員の増強
- (3) クラブ役員、地区委員への若手登用の推進

2. ロータリーの認識・理解を深めよう

- (1) 会員研修の充実・強化
- (2) クラブ相互間、グループ相互間等のコミュニケーションの活発化
- (3) ガバナー月信の内容充実、電子化の推進

3. 地域社会との関わり合いを深めよう

- (1) 人道的奉仕活動の推進、ロータリー財団補助金の活用
- (2) 青少年活動の支援・強化、地域社会との連携
- (3) 広聴活動の推進

CONTENTS

●ガバナーメッセージ.....	1	●ハイライトよねやま.....	16
●100周年記念ロータリーの鐘.....	2	●地区カレンダー(8月・9月).....	18
●会員増強・新クラブ結成推進月間に因んで.....	3	●2018-2019年度 地区大会のご案内.....	19
●2018-2019年度 地区委員会活動計画書.....	4	●米山奨学生のご紹介/INFORMATION.....	20
●2021-2022年度 ガバナー/ノミニー候補者推薦のお願い.....	13	●クラブの定款と細則.....	21
●ロータリーコーディネーターNEWS.....	14	●文庫通信.....	22
●新会員のご紹介.....	15		



# インスピレーションになろう

国際ロータリー第2510地区

2018－2019年度ガバナー **小山 司**  
(札幌RC)

8月を迎えました。新年度スタートから一カ月がたち、各クラブは計画された事業の取り組みを始めたところと思います。私も7月1日の東京での第1回ガバナー会への出席を初めにガバナーとしての職務をスタートしました。公式訪問は7月9日の長沼RCを最初の訪問先として、7月中に17クラブへの訪問を終えさせていただきました。各訪問に際しては、心のこもったご対応をいただき、会長・幹事会とクラブ協議会では周到に準備された資料を基に、クラブ運営の現状、課題、地区への要望などについて有益な意見交換が続いています。今後の地区運営に大いに参考にさせていただこうと思います。

公式訪問中の会長・幹事会で、国際ロータリー2018－19年度バリー・ラシン会長のテーマ「インスピレーションになろう」がたびたび話題となりました。会員の間では、このテーマは「わかったような、わからなかったような・・・」と、今ひとつ腹落ちしていないようです。2月10日のガバナー補佐研修セミナーで紹介した際も真意がわかりづらいとの質問がありましたので、今月号の月信ではこのテーマについて私なりに考察を加えてみたいと思います。

傍らにある辞書から引用しますと、「Inspire」の語源は、ラテン語「In」（中へ）＋「Spirare」（息吹）からなっています。この「Spirare」は、原義「微風」から「息をする」につながり、「生命の息吹」、「魂」へ転義したもので、「Inspire」として中に吹き込む、膨らませる、鼓舞するの意味となりました。ただし、「Inspire」の持つ語感、単に空気を吹き込むだけでなく、生命に関わる意味が備わっており、「精神、意識を高揚させる」、「元気づける」等の意味を持ちます。英語の「Spirit」はラテン語では「Spiritus」であり、同じく「Spirare」から派生した言葉です。また、「Inspiration」は「Inspire」の名詞形で、「創造的思考、閃き、靈感」、「鼓舞、鼓舞する人」等の意味を持ちます。

この語源の説明が示唆するように、「インスピレーションになる」というのは、有効なアイデアが完全なかたちで何処かから降ってきて備わる、ということではありません。これは、自らの中に深く内在化された願望や意欲が、外部環境からの刺激によって現実のレベルに立ち上がってくるということです。自分の殻に閉じこもってしまうのではなく、良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する日々の活動からの刺激を自分の助けにできるような、柔軟な心身のコンディションを整えることが重要です。

3月10日に開催された会長エレクト研修セミナーで、私は「インスピレーション」を火を灯した一本のろうソクに喩えて、最澄の名言「一燈照隅 万燈照国」（一隅を照らす者これ国の宝なり）を引用させていただきました。すなわち、一人がろうソクで照らすことができるのは小さな一隅でしかない。しかし、それに感化、鼓舞された人が火を灯し、また別の一人がそれを繰り返す。そして、それが一万集まれば、国中が照らされる。そういう考えです。「自分一人が変わっても何も変わらない」とニヒリズムやコンプレックスに逃げるのではなく、一隅を照らすのです。誰かが始めなければならない。その一人目になるのは、あなたなのです。あなたが変われば、世界が変わるのです。テーマ「インスピレーションになろう」の真意を見事に言い当てた言葉ではないでしょうか。

最後に、バリー・ラシン会長による2018－19年度テーマ講演の一部を引用します。『より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、わたしたちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性を持って正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです』



# 【100周年記念ロータリーの鐘】



ロータリー創立100周年実行委員会より今年10月20日の日本のロータリー創立100周年を記念して「ロータリーの鐘」が地区事務所へ送られて来ました。

これは100周年実行委員会と日本初のロータリークラブである東京ロータリークラブが協力して製作したもので、全国34の地区事務所へ寄贈されたものです。

名盤には創立された順番に各クラブの名前が刻まれています。

小山ガバナーは7月9日の長沼クラブを皮切りにスタートする公式訪問の際にこの鐘を持参してみなさんにご披露させていただくことになっております。素晴らしい音色をお楽しみください。



100th Anniversary		RID		Rotary		2510		100th Anniversary	
札幌RC	小樽RC	函館RC	室蘭RC	岩見沢RC	札幌南RC	苫小牧RC	函館東RC	札幌東RC	留萌RC
苫小牧RC	函館東RC	芦別RC	滝川RC	深川RC	札幌西RC	小樽南RC	赤平RC	室蘭東RC	留萌RC
伊達RC	小樽南RC	札幌西RC	赤平RC	室蘭東RC	江別RC	浦河RC	岩内RC	江差RC	森RC
余市RC	函館北RC	札幌南RC	倶知安RC	妹背牛RC	江別RC	栗沢RC	洞爺湖RC	登別RC	長万部RC
栗沢RC	千歳RC	札幌南RC	洞爺湖RC	登別RC	江別RC	蘭越RC	恵庭RC	七飯RC	砂川RC
蘭越RC	苫小牧北RC	函館五稜郭RC	恵庭RC	七飯RC	札幌北RC	栗山RC	室蘭北RC	函館亀田RC	札幌手稲RC
栗山RC	札幌北RC	静内RC	室蘭北RC	函館亀田RC	静内RC	三石RC	当別RC	札幌西北RC	えりもRC
三石RC	札幌真駒内RC	小樽銭函RC	当別RC	札幌西北RC	小樽銭函RC	美唄RC	新札幌RC	札幌モーニングRC	羽幌RC
美唄RC	北広島RC	岩見沢東RC	新札幌RC	札幌モーニングRC	岩見沢東RC	白老RC	札幌はまなすRC	苫小牧東RC	由仁RC
白老RC	長沼RC	江別西RC	札幌はまなすRC	苫小牧東RC	江別西RC	千歳セントラルRC	函館セントラルRC	函館セントラルRC	
千歳セントラルRC	札幌清田RC	札幌大通公園RC	函館セントラルRC		札幌大通公園RC	北斗RC			



# 会員増強・新クラブ結成 推進月間に因んで

地区会員増強委員会

委員長 **国立金助**

(函館RC・PG)

8月は、会員増強・新クラブ推進月間です。

会員増強は、2510地区にとって、クラブ存続・維持そして発展する為の重要課題です。

対応の仕方は、各々のクラブによって違い、どのクラブも真剣に取り組んでいる事をクラブ公式訪問をして実感致しました。

今回は、地区の各クラブの現状を知って戴き、対応方法をまとめてみましたが、その中から地区とクラブとの連携によって何らかのヒントが見つかる事を願い、共に努力できればと思います。

## 〈第2510地区69クラブの現状〉

30名以下のクラブ－34クラブ(約半数)

31～50名のクラブ－20クラブ

51名以上のクラブ－15クラブ

そして財政的・人的にも余裕の出来る「45名以上」のクラブは69クラブ中19クラブで27.5%です。

## 〈各クラブの現状と課題〉

「会員について」－会員の高齢化と会員減少が大きな課題

- ①会員の高齢化 ②会員の減少 ③会員候補者不在
- ④例会出席率低下 ⑤会員間の意識の違い
- ⑥女性会員未入会

「クラブ運営について」－例会や活動のマンネリ化、ネット対応不十分でクラブの活性化必要

- ①例会・委員会活動などのマンネリ化
- ②ネット対応不十分 ③会員に対する研修不足
- ④奉仕業の開発ができない
- ⑤前例主義からの脱却ができない

「会員がロータリーを続ける理由」－奉仕活動を実践したいという期待より 他人との関わりが大切である

- ①異業種交流ができる
- ②生涯の友人・仲間ができる
- ③自己研鑽と学習・成長の機会 ④例会が楽しい
- ⑤奉仕活動ができる

## 〈クラブの活性化〉

元気で明るいクラブを作ること 具体的に言い換えれば、クラブ全員が参加してお互い協力しながら地域社会や国際社会で必要とされているニーズに応える活動を皆で元気良く明るく前向きに行っているクラブということです

## 〈活性化のポイント〉

ロータリーの中心は、各クラブであるからクラブの活性化が重要

- ①ロータリー精神の再認識(ロータリーの原点へ回帰)
- ②委員会活動の活性化 ③親睦活動の充実
- ④奉仕活動への積極的な参加の機会づくり
- ⑤既存会員の意欲向上 ⑥新会員の教育

## 〈クラブの柔軟性〉

2016年RI規定審議会にてクラブの柔軟性が認められ、それに伴う改革ポイント

- ①会員数に応じた組織改革
- ②入会金・会費をはじめとした諸経費の見直し(食費・会場費等)
- ③例会時間(例会数)の再検討
- ④例会形式(対面式・オンライン・両方の組み合わせ)
- ⑤衛星クラブ

以上、簡略に要点のみ書きましたが、目標は「楽しみながら地域に貢献するクラブ」になる事です。そういうクラブは誰の目にも魅力的に映るでしょう。地域社会や入会候補者との関係を築く上でクラブのイメージはとても重要です。奉仕活動を実施する際には、クラブの存在が認知されるようにし、地域に根ざしたニーズに取り組むクラブ活動を大いにアピールしましょう。地区は、クラブを応援(支援)します。ロータリーのイメージ向上から会員増強・新クラブ結成につながる事を期待申し上げます。

# 2018-2019年度 地区委員会活動計画書



委員長  
**国立金助**  
(函館RC・PG)

## 地区会員増強委員会

### 1. 活動方針

バリーラシンRI会長のテーマは「インスピレーションになろう」です。その中でロータリー会員数が、この20年間ずっと120万人程度で低迷し、成長しておらず、会員の高齢化が進んでいる事に危惧して、2018-19年度ロータリーの目標の優先項目にクラブサポートと強化に関する下記目標を掲げました。

- ① 現会員を維持する
- ② クラブの会員数を増やす
- ③ 新クラブを結成する
- ④ 女性会員、40才未満の会員、ロータリーに入会するローターアクターの数を増やす

そして、小山司ガバナーは、2018-19年度第2510地区目標「持続可能な絶え間なき変革のスタート」の年度として「組織を活性化しよう」を目標の第1として

- ① 会員の維持・増加の推進
- ② 女性会員の増強
- ③ クラブ役員・地区委員への若手登用の推進

を掲げました。

委員会として地区目標を達成できる様、地区・クラブ・ロータリアンの協力のもと支援の為の活動をします。

### 2. 活動計画

- ① 2018年7月22日 地区会員増強セミナーの開催
- ② 各クラブの現状(ガバナー補佐の協力のもと)を知る為、アンケート調査の実施。  
目的は、情報の共有  
(増強成功例・退会防止への取組・アイデア・女性会員入会成功例 等々)
- ③ アンケート等を精査し具体的に短期・中期の増強目標を作成



委員長  
**武部 實**  
(札幌南RC・PG)

## 地区RI国際大会推進委員会

### 1. 活動方針

- 1) 2018-2019年度の国際大会は、ドイツのハンブルクで2019年6月1日～6月5日の日程で開催されます。国際ロータリーの基本的方針の確認。
- 2) 世界のロータリアンとの交流。
- 3) 小山ガバナー、地区役員及び委員、参加ロータリアンの慰労会的北海道ナイト。

### 2. 活動計画

- 1) 諸々の会合で国際大会をPRする。
- 2) ガバナー月信を通じて周知、参加登録の推進を図るとともに、広報・ICT委員会と連携し地区ホームページを通じて大会への参加登録を推進する。
- 3) ハンブルクはドイツの第2の都市であり、人口174万人、大阪市と姉妹都市。世界の代表的食事のハンバーグの語源はハンブルクの労働者の食事として流行していたタルタルステーキから来ています。ドイツはヨーロッパの中心であるところから、近隣国の訪問が可能な多様なプランを提案したいと考えています。



委員長  
**嵯峨義輝**  
(岩見沢RC・PG)

## 意義ある業績選考委員会

### 1. 活動方針

意義ある業績賞プログラムは1991年7月1日より開始された会長表彰プログラムで、地域社会の問題またはニーズに取り組んだクラブの活動を表彰するものです。すべてのクラブに新プロジェクトを奨励し、かつクラブが模範的な活動を行うことの重要性について理解を深めることがこの賞の目的です。

1地区から1クラブのみRIに推薦することができます。基準と受賞資格を満たしているプロジェクトを実施したクラブは推薦書式を使用してガバナー事務所にご提出ください。選考委員会で選考の上、RI本部へ推薦いたします。



## 2. 活動計画

### 1. 基準

本賞は、以下に該当するクラブ・プロジェクトを称えるための賞です。

- ・地域社会の重要な問題やニーズに取り組む(国際奉仕プロジェクトは、いかなる場合も本賞の受賞対象にはなりません)
- ・資金援助のみではなく、クラブ会員の大半または全員が直接活動に参加する
- ・クラブの規模と利用可能なリソースに釣り合ったものである
- ・地域社会でロータリーのイメージを向上させるものである
- ・他のロータリークラブの規範となりうるものである
- ・本賞が授与されるロータリー年度に実施されたものである(ただし、現ロータリー年度に開始されたものである必要はなく、現年度中に既に完了したものでよい)

これらの基準が満たされているかどうか、RI会長によって任命された役員が確認します。

### 2. 受賞資格

一つのクラブによって実施されたプロジェクトのみが受賞対象となり、1地区につき推薦枠は1クラブのみとなります。過去に本賞を受賞したプロジェクトは受賞対象とはなりません。

### 3. 提出期限

2019年1月31日(木)必着



委員長  
**羽 部 大 仁**  
(札幌南RC・PG)

## 地区拡大委員会

### 1. 活動方針

1. 地区拡大委員会は、地区ガバナーと協力して新クラブを設立できる地域を特定し、以下の方法で新クラブの設立を支援します。

- ・現在クラブがなく、新クラブ設立の条件を満たす地域があるかどうかを調べる。
- ・既にクラブがあっても、地元ニーズの観点から、新クラブの設立がプラスとなる地域があるかどうかを調べる。

2. 先の規定審議会の変更を受けて、クラブの柔軟性を生かして2014-15年度に札幌南ライラックロータリー衛星クラブが誕生して3年が過ぎようとしている。地区内には衛星クラブの設立に前向きな話を聞いている。協力して新クラブ誕生をサポートしたい。

3. 新しいタイプのクラブ拡大もガバナーと検討したい。

### 2. 活動計画

1. 現在我が2510地区には69のクラブが「奉仕の理想」を掲げて活動している。その既存のクラブの現状をガバナーとガバナー補佐を含めて調査し、「クラブのサポートと強化」の徹底を図る。

2. 地区内に新クラブの受け皿になる地域を探す。
3. Eクラブについて調査・研究する。
4. 衛星クラブについて検討しているクラブへの支援。
5. 新しいタイプのクラブ拡大について研究する。
6. 若い世代を中心とするクラブ、女性を中心とするクラブも検討する。

## 立法案検討委員会

### 1. 活動方針

地区内会員に規定審議会・決議審議会のしくみを周知させる。

### 2. 活動計画

地区内会員にロータリーの組織や審議会の仕組みを理解させその行為を支援する



委員長  
**渡 邊 恭 久**  
(滝川RC・PG)



委員長  
**菅原 秀二**  
(札幌大通公園RC)

## 学友委員会

### 1. 活動方針

1. 青少年交換、インターアクト、RYLA学友の名簿整理等組織化を推進する。
2. 財団学友や米山学友、ローターアクト学友相互の交流、並びに上記のOBとの交流を推進し、お互いの活動についての理解を深める。
3. これらの学友の活動に対して支援する。
4. 学友のロータリー活動への参加を推進する。
5. 学友に対するロータリアンの理解向上のための活動を推進する。
6. 学友とロータリーをつなぎ、ロータリアンとなることを推進する。

### 2. 活動計画

1. 学友委員会を定期的に開催する。
2. 学友すべてが集まる「学友体験・帰国報告会」を開催し、学友相互の親睦と理解を図る。
3. RYLAセミナーに協力する。
4. 財団学友会と米山学友会とローターアクト学友会の活動を支援する。
5. 日本ロータリー学友会との交流を推進する。
6. 財団奨学生のオリエンテーションでの協力を推進する。
7. 学友会ニュースレターを発行する。
8. 学友に対し第2510地区大会でのブース等の参加とクラブ例会での卓話を推進する。
9. 学友に対し、MY ROTARYのアカウント登録を促し、共通の名刺作成を推進することにより学友間の連帯を醸成する。



委員長  
**岩崎 修一**  
(札幌東RC)

## 文献史料室

### 1. 活動方針

次世代の文献資料室作りを目指します。

次の世代への文献資料収集や、提供方法について検討します。

- (1)資料の収集や貸出、図書・DVD等の購入は例年通り行います。
- (2)新たな文献・資料の収集や提供についての検討を行います。

### 2. 活動計画

#### (1)新たな文献・資料の収集方法の検討

##### ①インターネットでの文献情報の収集の検討

Rotary.orgや全国各地のロータリークラブのホームページ上で様々な資料が公開されていますが、こういった情報の収集方法について検討します。

##### ②各クラブの文献情報の収集の検討

各クラブでの会員卓話など、身近な活動の文献資料化(ビデオ、文書)を検討します。

#### (2)提供方法の検討

前記収集文献、及び、既存文献資料について、クラブやクラブ会員の方が活発に活用していただけるよう、提供方法を検討します。

- ①地区ホームページはもとより、Facebookなどの外部SNSを活用した文献資料の情報提供。
- ②地区内クラブだけではなく全国のクラブへの文献提供・発信力をつけるための方法。



委員長  
**岡崎 芳明**  
(小樽南RC)

## クラブ奉仕委員会

### 1. 活動方針

1. 各ロータリークラブが更にクラブ内の親睦を深めて、有意義なロータリーライフを送る事が出来る様にサポートをしていく。
2. 地区内クラブがクラブ奉仕活動を行う必要性を啓蒙していく。
3. クラブ奉仕活動プログラムを行う為にはクラブの会員増強が必要である事を啓蒙していく。

### 2. 活動計画

1. 各ロータリークラブに過去や現在行っているクラブ奉仕活動情報を提出して貰う。
2. 各クラブが行っているクラブ奉仕活動を地区広報ITC委員会や地区ロータリー情報委員会



と共同で広報していく。

3. アンケートを行い現在の地区内RCの情報を得る。
4. 適宜クラブ奉仕委員会を開催し地区内の情報を共有する。



委員長  
**武蔵輝彦**  
(岩見沢RC)

## 地区広報・ICT委員会

### 1. 活動方針

1. 効果的なロータリー広報のあり方の調査・検討
2. 各クラブ広報活動との連携、取りまとめ、サポート体制の構築
3. マスコミと連携したロータリー広報活動の展開
4. 「My Rotary」登録推進へのサポート
5. 地区ホームページの充実とガバナー月信電子化の検討

### 2. 活動計画

- ・ロータリーを多くの人に知ってもらう事が活動の飛躍と理解者、協力者を増やすことにつながり、さらには会員増強にも結びついていきます。各クラブや地区内委員会との情報を共有し、より効果的な広報のあり方を模索し実践してまいります。
- ・道内月刊誌である「財界さっぽろ」のご協力をいただき「ロータリークラブの真髄」を武部ガバナー年度よりスタートしていただきました。3年目となる本年度は小山ガバナーの記事を皮切りに地区委員会、地区内各クラブの紹介等の情報発信を行ってまいります。本年度ですべてのクラブ紹介が終了することとなっていますので、各クラブの皆様、ガバナー補佐の皆様にはお手数をおかけしますがご協力をお願い致します。
- ・ICT関連では毎年「My Rotary」への理解と登録の推進のためにクラブへのサポートを行ってきました。しかしながらまだまだ十分といえる登録状況ではありません。各ロータリアンが「My Rotary」に登録することによりクラブ戦略計画、ロータリークラブセントラルがより有効に機能することも訴えながら引き続き登録の推進に向け活動してまいります。
- ・最後に地区ホームページについては見やすさ、掲載内容の充実を図るとともに、地区目標にあるガバナー月信の電子化の推進に関して地区幹事と連携し検討してまいります。各クラブ会長をはじめ地区内全てのロータリアンの皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。



委員長  
**堀元雅司**  
(札幌南RC)

## ロータリー情報委員会

### 1. 活動方針

1. 各クラブの有意義な情報を地区全体で共有利用できるように発信する。
2. 国際ロータリーも推奨するFacebookやTwitterなどSNSも利用して情報発信をする事で、スピードを上げていきたい。広報・ICT委員会と連携して進めさせていただきたい。
3. RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)について、副委員長の渡邊葉子会員 他数名の会員の方が、以前から携わっていらっしゃいますので、引き続き進めていただき会員の皆様の理解を深めていただく取り組みを継続する。

### 2. 活動計画

1. 各クラブの情報を地区全体で共有できる情報発信方法を考え各クラブが知りたい情報を発信できるように進めていきたい。  
例えば、以前、アンケートでも要望の多かった他のクラブの奉仕活動・親睦活動・会員増強の成功例を知りたいなど。
2. 国際ロータリーでも推奨するFacebookやTwitterなどのSNSも利用したい。  
広報・ICT委員会と連携して進めて行きたい。
3. RLIについて、理解が得られる様に会員の方への情報があるとより効果的にご理解いただけると感じます。また、それを配信できる方法を検討したいと思います。
4. 年間4回程度の委員会を開催。



委員長  
**玉井 清治**  
(函館亀田RC)

## 職業奉仕委員会

### 1. 活動方針

職業奉仕はロータリーの原点であり、すべての奉仕活動の源泉であると考えます。職業を通じて奉仕する自己の行為は心の満足となり、人格形成と同時に人生の価値をも高めることとなります。

本年度は各クラブの職業奉仕活動の支援と情報交換を目的に行ってまいります。

小山ガバナーが提唱する「ロータリーを学ぶ」に重点を置き、「わかりづらい職業奉仕」を出来るだけわかりやすく、区内各地域にて勉強会を実施する予定です。クラブの職業奉仕委員長の皆様には、それぞれのクラブにおいて職業奉仕月間には委員長卓話を行っていただくことや、クラブフォーラムでリーダーシップを発揮していただくことが理想であると考えています。そのためにロータリーの職業奉仕についてより深く知ることが大事であり、その研修の場として勉強会を行いたいと考えています。また、メールにて資料提供も積極的に行ってまいります。

ガバナー補佐との情報交換をメールを使用し、密接にして指示を仰ぎます。

### 2. 活動計画

#### ① 勉強会の実施

職業奉仕について研修することを目的に、クラブ職業奉仕委員長と地区委員の合同勉強会を行います。

#### ② クラブ支援の実施

ガバナー補佐との連携を密接にして、各クラブの要望の確認や情報交換を行い、支援を実施いたします。

#### ③ 研修資料の作成及び配布

各クラブ職業奉仕委員長が簡単に職業奉仕卓話を実施できるように、25分用のパワーポイントによる資料作成及び配布をする。

#### ④ 地区委員会の実施

年5回委員会会議を実施。クラブ支援その他の事案について議論を行います。

#### ⑤ クラブスピーチの実施

クラブ職業奉仕委員長の要請に出来るだけ応えるように例会卓話時間の「スピーチ」を実施する。

以上の事項をガバナー補佐に連絡をし、連携をとり指示をいただく。



委員長  
**高山 和宏**  
(札幌東RC)

## 社会奉仕委員会

### 1. 活動方針

ロータリークラブの社会奉仕活動は、各クラブの主體的な活動が基本であり、地区委員会はクラブの社会奉仕活動の情報を把握し、情報を共有することで、クラブが抱えている課題や悩み等の解決のための支援や情報提供を積極的に行っていくことにより、クラブの社会奉仕活動をサポートします。

支援が必要なクラブがある場合、ガバナーやガバナー補佐とも連携し、クラブの社会奉仕活動の充実に寄与するよう、クラブとの連携を図ります。

### 2. 活動計画

① 新たな地区委員を公募し、地区委員会の活動の充実に図る。

② 各クラブの奉仕活動の現状を把握し、必要に応じて情報交換、情報提供を行い、クラブとの連携を図る。

③ 積極的に各クラブの奉仕活動に参加・訪問し、その奉仕活動の現状を現場で体験することで、区内で行われている奉仕活動を正確に把握し、他クラブへの事例紹介や今後のサポートに活用する。

④ 前年度事業の「120万本の植樹事業」で行った当別町・道民の森での植樹で、植樹後5年間義務付けられている苗木の保育(下草刈り)を年2回・造園業者の協力のもと、実施する。

⑤ 財団と連携して、地区補助金制度を活用した奉仕活動を奨励する。



委員長  
谷口正樹  
(滝川IRC)

## 国際奉仕・VTT委員会

### 1. 活動方針

第2510地区各クラブの皆様、地区国際奉仕・VTT委員会の活動を理解していただき、国際奉仕事業へ参加していただけるようにサポートする。地区事業として「職業訓練事業」をタイ3340地区ノンカイの職業訓練校において展開する。

また国際奉仕事業・VTT事業には地区ロータリー財団等との連携をとるものとする。

### 2. 活動計画

#### 1. 国際奉仕事業の実施

各クラブに、支援国の実情に応じたモデルプランを提供し、国際奉仕事業をお願いする。

また、国際奉仕活動には、各クラブからの支援を中心に地区ロータリー財団やほかの地区各委員会の協力を得て、事業をスムーズに展開する。

さらに、事業検証ツアーを実施し、事業の実施状況を確認するとともに相手国ロータリークラブとの友好を図り、長年築いてきた絆をさらに強いものとし、将来の展望を協議していくものとする。

#### 2. 職業訓練奉仕事業 (VTT事業) の実施

昨年度来展開しているタイ国3340地区ノンカイにおいての職業訓練奉仕事業をさらに展開し、そして検証することによって目的を達成していく。

#### 3. 国際奉仕事業の啓蒙

卓話、ロータリー雑誌、地区行事、ホームページ等にて地区国際奉仕事業・VTT事業を紹介し、多くの会員に理解そして賛同を得ていくものとする。

#### 4. 「未来の夢計画」の中で

「未来の夢計画」の中で実施している事業を十分に検証し、将来へ向けて事業展開ができるように研鑽を深める。



委員長  
西 方 洋 昭  
(岩見沢RC)

## 青少年奉仕委員会

### 1. 活動方針

インターアクト委員会、ローターアクト委員会、青少年交換委員会、RYLA委員会の青少年4委員会の運営がスムーズに行われるためのお手伝いと、各委員会同士の連携強化、地区内各クラブからの様々な要望に対応できる委員会運営を推進します。また、関連青少年同士の学友会を含めたコミュニケーションの場を設けることで、それぞれの絆を深める一助となる取り組みを推進します。

## 青少年交換委員会

### 1. 活動方針

・派遣候補生、受入学生、ROTEXが意義ある活動ができる場を提供する。

・参加学生に青少年交換/ロータリークラブの理解を深めてもらえるオリエンテーション各行事の企画を行う。

・参加クラブに対してクラブ、カウンセラー、ホストファミリーの役割に対する理解を深めてもらえるオリエンテーション作りを行う。

・各行事へROTEXへの参加を促し、必要性を理解してもらえるような企画をする。

### 2. 活動計画

・派遣候補生、受入学生オリエンテーションを実施 (年12回程度)。

・参加クラブ、カウンセラー、ホストファミリー向けのオリエンテーションを実施。

・受入学生歓迎会、派遣候補生壮行会、帰国報告会を実施。

・秋季、冬季、春季にROTEX、派遣候補生、受入学生を対象に研修を実施。

・第2500地区との交流を実施 (年3回程度)。

・オリエンテーションにROTEXの参加を促し実体験報告、各行事への参加協力をしてもらう。

・派遣候補生、受入学生、ROTEXが参加し奉仕活動を実施 (さっぽろ雪まつり、幼稚園慰問など)

・必要に応じて地区内高校へのプログラム/事業説明を行う。



委員長  
西 村 英 晃  
(恵庭RC)





委員長  
**長田正文**  
(岩見沢東RC)

## RYLA委員会

### 1. 活動方針

- 1) RYLA委員会の各クラブへの知名度向上
- 2) RYLA学友会の設立
- 3) RYLAセミナーの開催

### 2. 活動計画

- 1) クラブ会長、幹事、青少年委員長への研修会の開催。
- 2) 会長幹事会へ出席しRYLAへの理解とセミナーへの参加依頼。
- 3) 他地区のRYLAセミナーへ参加し他地区の委員会と意見交換をしてRYLAセミナーへの視野を広げる。
- 4) RYLA学友とコミュニケーションを取りながら、学友会を設立する。
- 5) 2019年5月にRYLAセミナーを開催する。
- 6) 委員会を毎月開催し、RYLAセミナー開催に向け諸問題を論議していく。



委員長  
**齋藤貴之**  
(札幌モーニングRC)

## 地区インターアクト委員会

### 1. 活動方針

第5の奉仕である青少年奉仕について、未来のロータリアンを育成し、またボランティアシップを育むために、各プログラムにおいて意義付けを明確にして実施して参ります。また関係する高等学校やインターアクターに対してロータリークラブの奉仕の精神はもとより、その役割や重要性をしっかりと伝え、ロータリー学友の一員であることの意識と自覚を持ってもらえるように努めて参ります。地区内でもインターアクトの活動について発信をしていくことで、提唱クラブの輪を超えて、様々なクラブが青少年奉仕の重要なプログラムとしてのインターアクトクラブに対し理解と協力を深めて頂けるよう推進致します。青少年交換・ロータアクトクラブ・RYLA・学友・奉仕プロジェクトの各委員会との連携強化を行います。

### 2. 活動計画

- (1) 年次大会の開催(2019年6月予定) ホスト:大谷室蘭高等学校 提唱クラブ:室蘭東ロータリークラブ) 年次大会を通じて様々なテーマで学びの場を自ら実践し、他のインターアクターとの交流を図り、各校の活動報告の場とすることを旨とする。
- (2) 研修旅行の実施(2018年8月2日-5日予定 3泊4日 台湾) 昨年も実施した嘉義基督教協同高等中学インターアクトクラブとの交流。「学び・体験・交流」の意義付けを明確にし、歴史的背景と日本の関係や文化について学び、語学やコミュニケーション、また海外でのふれあいを体験、地元の社会福祉施設の訪問を実施。
- (3) 地区大会参加の奨励(並行プログラム等)・ブース等の出展による活動報告の発信。
- (4) 年4回の地区委員会の開催。その他必要に応じ活動の活性化を目指し、地区委員と顧問教諭との会合実施。
- (5) 各インターアクトクラブ間の情報交換・交流の推進。ロータリークラブへの理解を深める。
- (6) インターアクター卒業後のロータアクトクラブ入会促進。またロータアクターと共同例会を計画。
- (7) 学友委員会への協力。
- (8) 新規インターアクトクラブ設立支援。



委員長  
**川下和光**  
(札幌南RC)

## ローターアクト委員会

### 1. 活動方針

1. 地区委員会とローターアクト地区役員及び各ローターアクトクラブとの連携を強固なものとする。
2. ローターアクトの自主性を尊重し、支援サポートに努める。
3. 地区ホームページ及びSNS等を活用しローターアクトの活動を積極的に掲載していく。(第33回全国研修会のPR含む)
4. 新たなるローターアクトクラブ設立及び既存ローターアクトクラブ会員増強を促すため、地区内ロータリークラブに情報を提供する。
5. アクターの活動資金は、満額をロータリーが支給するのではなく一部はアクター自身で捻出するよう促す。

## 2. 活動計画

1. アクターのスキルアップを図るため、地区内主要行事及び全国研修会等への積極的参加を促す。
2. 地区内ロータリークラブにローターアクトに関する情報を提供し周知に努め、新たなるローターアクトクラブ設立及び既存クラブの会員増強に向けて様々な情報収集・提供を行う。
3. 以前まで提唱していたロータリークラブに、再提唱もしくは近隣クラブと共同提唱し、新設ローターアクトクラブの設立を促していく。
4. ローターアクトの原点「奉仕と親睦」を再度見つめ直し活動していく。
5. 第33回全国ローターアクト研修会実行委員会の結成。

## ロータリー財団委員会

### 1. 活動方針

ロータリー財団プログラムが「未来の夢計画」から実行に移されて、今までの複雑な仕組みがシンプルになり、申請も簡素化されたため、申請数がうなぎ登りに増加しています。それでも、当地区では約半数のクラブがまだ一度も財団資金を利用していません。予算は3年前の寄付金に基づいて支払われるため、全クラブからの寄付金が必要になります。前年度で当地区も寄付金ゼロクラブがやっとなくなりましたので、これを機会に今年度からはさらなる寄付金の増額を推進していきます。地区大会、地区での教育プログラム、IMなどを通し、各クラブからの寄付の増額を呼びかけていきます。

### 2. 活動計画

1. 財団委員会および関連委員会の開催を少なくとも2か月毎にする。
2. 財団関連委員会と協力し、各クラブの財団事業の理解を深めてもらう。
3. 必要に応じ関連委員会を開催する。
4. 学友委員会と協力し、学友の積極的ロータリー財団プログラムへの参加を推進する。
5. 学友出身者のロータリークラブへの入会を積極的に推進する。
6. 要請があれば、各クラブの卓話へ財団委員会委員が出向する。
7. 国際奉仕への関心を深め、奉仕活動への参加を推進する。

## 地区財団補助金委員会

### 1. 活動方針

- ・地区の方針に基づき前年度に決めたルール、優先度を基本に活動をします。
- ・年次寄付金は前年度より大幅に減額し、地区補助金も420万円ほど減額するため、地区委員会への配分を調整します。
- ・申請プログラム数の増加が見込まれるのでクラブへの配分枠を昨年度より増額します。(2017-18年度 39クラブ → 45クラブを計画)
- ・地区補助金の支払いは9月末までに実施する。

### 2. 活動計画

—ルール—

- ① 各クラブへの配分は3年前の寄付金の1/4を上限にする。
- ② 最高額 30万円とする。
- ③ 1クラブ1プロジェクトの承認とする。
- ④ 申請締切り 2018年5月31日
- ⑤ 申請時の必要書類 申請書、補助金振込先口座、見積書

—優先度—

- ① 障害者支援
- ② 児童養護施設支援
- ③ 人道事業(国内、国外)
- ④ 奨学金(他基金との重複は不可)
- ⑤ 環境保全事業
- ⑥ 海外(国内)文化事業
- ⑦ 新世代関連事業

—組織—

役割	氏名	所属クラブ
委員長	澁谷 良治(2年目)	札幌真駒内RC



委員長  
**丸山 淳士**  
(札幌真駒内RC・PG)



委員長  
**澁谷 良治**  
(札幌真駒内RC)

副委員長	島 義慈(1年目)	当別RC
委員	長谷川 美栄子(4年目)	札幌西RC
委員	関根 悟(1年目)	千歳セントラルRC

※若手登用の推進



委員長  
**坂下 賢二**  
(函館セントラルRC)

## 財団資金推進委員会

### 1. 活動方針

地区における財団への寄付の増進と、寄付者の表彰、認証を管理したいと考えます。財団プログラムを確実に継続的に行うための資金である年次寄付及び恒久基金を皆様に理解して頂き、寄付増進に努めると共に、地区目標額達成の為、努力して参ります。財団を通じて実現された数々の活動を会員の皆様に紹介し、財団への寄付がいかにロータリーでの活動に生かされているかを理解して頂き、支援を高めたいと考えます。

御支援、御協力を何卒よろしく御願ひ申し上げます。

### 2. 活動計画

- ① ポリオプラス寄付を推進する。
- ② 大口寄付者、ポールハリスソサエティを推進する。
- ③ 1人150ドルの寄付を推進する。
- ④ 財団ポイント利用による寄付推進を図る。



委員長  
**伊藤 利道**  
(札幌南RC)

## ポリオプラス委員会

### 1. 活動方針

- ① ロータリーが行ってきたポリオ撲滅活動を引き続き推進する。  
日本においてポリオ撲滅活動を行う意義を会員・地域社会に発信する。
- ② ポリオ撲滅に対してグループやクラブが地域社会等の連携や協力を図り、募金活動やイベント活動を積極的に行う事をサポートしていく。
- ③ ポリオ撲滅活動を通してロータリーの公共イメージの向上をはかる。

### 2. 活動計画

- ① 会員一人30ドルのロータリー財団ポリオ撲滅寄付目標について、会員の理解と協力を推進すると共に、年間1,500ドル以上の寄付によりクラブ表彰を受ける事を広報し、地区目標達成に努力する(会員一人30ドル達成のクラブに対してポリオ委員会より達成記念バナーを贈呈する)
- ② 世界のポリオ撲滅活動の近況情報を地区ホームページに掲載し、また卓話や研修などを通して地区内の理解を深めるようにしていく
- ③ ローターアクトと連携して、ポリオ撲滅活動を行う。
- ④ 地区大会にてポリオ委員会ブースを設置し、ポリオ撲滅活動を更に推進していく。
- ⑤ グループやクラブのポリオ撲滅活動のサポートの1つとして、ポスターや各種グッズを作成し、各クラブに配布・販売する。
- ⑥ 地区内で行われた奉仕活動の動画や静止画を募集し、冊子やCDに記録・保存し、各クラブに配布する。
- ⑦ 上記活動を遂行するためポリオプラス委員会を定期的に開催する。



委員長  
**出村 知佳子**  
(札幌北RC)

## 財団奨学金・学友委員会

### 1. 活動方針

国際ロータリーとロータリー財団の指針に沿って、ロータリー財団の奨学生として相応しい奨学生を海外に送り出せるよう、研修および選考のシステムを構築し、ロータリーの重点分野や世界貢献、奉仕を通じて将来活躍していけるように、さらには未来に繋いでいけるよう努めていく。

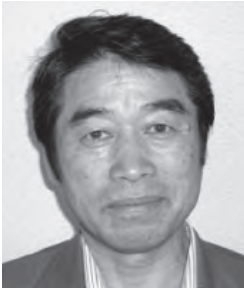
更には、留学期間が終わった後も支援をし、報告の機会等を頻繁に設けるようにし、財団学友となった奨学生達が将来ロータリアンになって頂けるよう、また、ロータリアンの皆様への財団奨学金の啓蒙活動にもつなげていく。

### 2. 活動計画

- ① 募集選考準備



- ②財団への申請準備
- ③地区出発者への壮行会準備
- ④候補者の募集選考・面接
- ⑤選考された候補者への説明会(今後の予定説明・誓約書の授受等)
- ⑥壮行会準備・実施
- ⑦報告書・レポートの確認と配信
- ⑧帰国した奨学生による報告会 プレゼンテーション(学友会への協力)
- ⑨各クラブでの卓話や地区行事での財団奨学金についての広報活動



委員長  
**大石 清司**  
(新札幌RC)

## 米山記念奨学・学友委員会

### 1. 活動方針

- ①米山記念奨学事業へのご理解・ご協力を推進します。
  - ・事業の目的の周知徹底
  - ・寄付目標：16,000円(普通寄付4,000円、個人寄付12,000円)
 この目標達成の為、各クラブ、各会員へのご協力を依頼します。
- ②米山学友会の運営や事業をサポートし、米山学友会と米山奨学生・ロータリアンとの交流を深めるための活動を支援します。

### 2. 活動計画

- ①年5回程度の委員会を開催します。
- ②各クラブで奨学生・米山学友の卓話を実施します。奨学生は他クラブでの卓話も行います。
- ③今年よりサブ世話クラブ制度を取り入れます。
  - a. 世話クラブ毎に一クラブをサブ世話クラブとして位置付け、主に夏休み・冬休み等の期間に、年二回程度サブ世話クラブに奨学生が赴き卓話等交流を行っていただきます。
  - b. 原則的には奨学生は単独でサブ世話クラブを訪問し卓話等交流を行います。
  - c. サブ世話クラブは、世話クラブの受け入れが困難な遠隔地のクラブとします。
  - d. 奨学生の交通費の一部として各サブ世話クラブに地区から年間5,000円を助成します。
- ④地区大会へ多くの米山学友・米山記念奨学生の参加を支援します。
- ⑤米山学友も含めた米山奨学生間の交流とカウンセラー研修を兼ねた一泊研修旅行を企画し、ロータリーへの理解を深める大きな機会といたします。
- ⑥また上記研修は、できるだけ世話クラブ等奨学生の受け入れが困難な地域で行い、グループとの交流を兼ねて実施します。

## 2021-2022年度 ガバナーノミニー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 小山 司  
地区ガバナー指名委員長 嵯峨 義輝

2021-2022年度地区ガバナーノミニー候補者として適格な会員が在籍しており、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長(地区ガバナー事務所気付)宛、文書(書式任意)をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナーノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第16条第7節1項～5項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第14条(ガバナーの指名と選挙)  
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定  
(1998-1999年度地区年次大会決議第8号)

Rotary  
Zones 1 & 2 & 3



# コーディネーター 2018年8月号

# NEWS

発行：Zones 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター  
担当 第2ゾーン

## ■「私達が何をしているのか、どんな団体なのか」

2014-15年度第2760地区ガバナーを務めさせて頂き今年度公共イメージコーディネーター補佐をさせて頂きます近藤と申します。宜しくお願い致します。

今年度のバリー・ラシン国際ロータリー会長はトロント国際大会で私達一人一人が変化の推進者になって下さい、私達が何をしているのかどんな団体なのか分からしめて下さい、また、持続可能というレンズを通して見る変革のエージェントになって欲しいと言われました。例会に出ることの大切さも言っておりました。私達は5つの中核的価値観をもって3つの実践項目を各クラブ、各地区が実践したことの素晴らしさをクラブ例会・各種会合・マスメディアなど色々な場所、手段を使って広めていくことが重要だと思います。世界大会ではこんなことも言っておりました。The Four-Way Test・Service Above Selfを基本とし、Cooperation・Friendship・Partnershipの3つが大切だと。これに従い責務を務めてまいりたいと思います。

ARPIC 近藤 雄亮 第2760地区 名古屋瑞穂RC

## ■「ロータリーを知っていますか？」

第2ゾーン公共イメージコーディネーター補佐を仰せつかった2600地区佐久RCの原拓男です。今、日本ロータリアンの減少傾向に歯止めをかける為に公共イメージの向上を図る事が非常に大切だというのはご存知の通りです。RIが行った少し古い資料によると一般の人に「ロータリーを知っていますか？」と尋ねた所40%は「聞いた事がない」と答え「名前だけは聞いた事がある」と答えた人も40%そして「ある程度は知っている」と答えた人が20%でした。その20%の人達も実際は間違っているか勘違いをしているという結果でした。さてその調査以降本当にロータリーの事を知っている人が増えたのでしょうか？自クラブの事で恐縮ですが私達のクラブは昨年度30歳代の会員が2名入会、今年度は28歳の会員が入会しました。しかし新会員候補の人と話してみるとロータリーの事はほとんど知らないのが現状で公共イメージ向上はもっと行う必要が有るという事を再確認しました。

ARPIC 原 拓男 第2600地区 佐久RC

■広報を通じて多くの人にロータリーを知ってもらえれば、活動へのサポートも増え、世界にもっと大きな変化をもたらせるでしょう。しかし、一口に「広報」といっても、ロータリーの襟ピンを着用することから、大規模なマーケティングキャンペーンまで、さまざまです。

活動を計画する際は、その活動を広報する方法も検討しましょう。ポイントを押さえた効果的な広報を行えば、人々に活動を知ってもらい、必要なサポートも得やすくなるはずです。

ロータリーのストーリーをどのように伝えたら最も効果的であるかは地元新聞、地元テレビ局のニュース、フェイスブックやツイッターで情報をキャッチし、どんな情報が人びとの興味を引くのかを知ることが大切です。

さらに、地元ジャーナリストを例会に招いてメディアとの協力方法について話してもらったり、奉仕活動の現場をジャーナリストに直接見てもらうのもよいでしょう。

## リソース&参考資料

- ・クラブを成功に導くリーダーシップ: 広報委員会編
- ・ロータリーのファクトシート(情報資料)
- ・自分にできること 今日からはじめよう(パンフレット)
- ・RI視覚的イメージのための手引き
- ・End Polio Now(ポリオ撲滅活動)のウェブサイト
- ・ロータリーのロゴ/グラフィックをダウンロード
- ・ウェビナーの登録



# 新会員のご紹介

(敬称略)



札幌清田RC  
**舟津 充洋**  
7月1日入会  
動物薬品卸売業



千歳セントラルRC  
**金澤 努**  
7月3日入会  
車両販売業



小樽RC  
**大川 久美子**  
7月3日入会  
土木



札幌はまなすRC  
**野土 英樹**  
7月3日入会  
電力供給



恵庭RC  
**鈴木 智明**  
7月4日入会  
生命保険業



恵庭RC  
**増川 研司**  
7月4日入会  
損害保険業



恵庭RC  
**一ノ瀬 悠之**  
7月4日入会  
損害保険業



室蘭東RC  
**八重樫久美子**  
7月4日入会  
生命保険



室蘭東RC  
**前田 欣保**  
7月4日入会  
時計・宝飾・メガネ販売



室蘭東RC  
**田中 恵**  
7月4日入会  
事務管理受託



岩見沢RC  
**小林 義之**  
7月5日入会  
給排水工事



岩見沢RC  
**大西 健夫**  
7月5日入会  
燃料販売



滝川RC  
**猪巻 弘行**  
7月5日入会  
建設業



滝川RC  
**篠島 由一**  
7月5日入会  
皮膚科

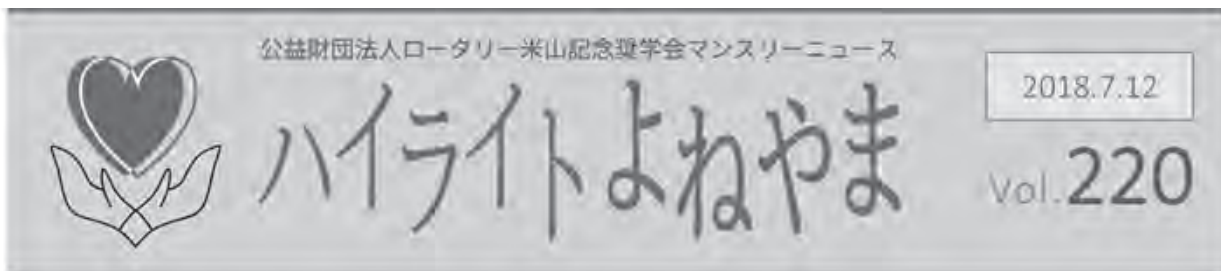


江別RC  
**鷹架 諭**  
7月5日入会  
ファイナンシャルプランナー



岩見沢RC  
**菅野 聖人**  
7月12日入会  
税理士

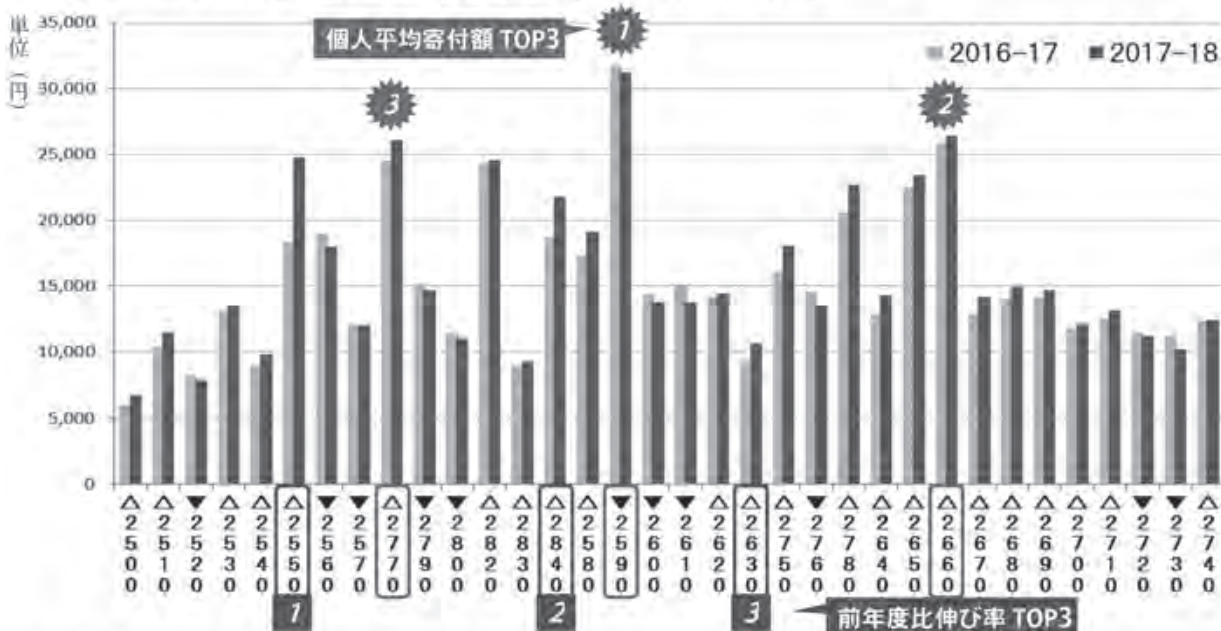




## 寄付金速報 — 2017-18 年度寄付金は 14 億円超 —

2017-18 年度の寄付金は約 14 億 3,400 万円でした。前年度と比べて 4.4% 増（普通寄付金 0.6% 増、特別寄付金 6.2% 増）、約 6 千万円の増加となりました。当財団設立 50 周年を記念しての個人・法人寄付等が多かったこともあり、

予算額 13 億 5,000 万円を無事達成することができました。ご寄付をいただきました皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。新年度も引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



個人平均寄付額 TOP3 全国平均：16,068 円

1 第 2590 地区：31,193 円 2 第 2660 地区：26,424 円 3 第 2770 地区：26,079 円

前年度比伸び率 TOP3

1 第 2550 地区：135.4% 2 第 2840 地区：116.1% 3 第 2630 地区：114.8%

## 第 2 回地区米山奨学委員長セミナーを開催

6 月 15 日、2018-19 年度地区米山記念奨学委員長を対象とした第 2 回セミナーを開催しました。下記の講話や事例研究が発表され、その後、4 つのテーマに分かれてグループディスカッション

が行われました。アンケートでは、どの講話も参加者の満足度が高く、「熱意を大いに感じたセミナー」「刺激を受けることがこの会合の最大のメリット」などの感想をいただきました。

- 地区委員長の責務 — クラブ委員長とカウンセラーの教育、地区委員会組織の在り方 — (安増惇夫 第 2700 地区ガバナー)
- 寄付増進の工夫 RID2840 の場合 (田中久夫 第 2840 地区ガバナー)
- ファイル共有サービスのご案内 (阿部大助 システム小委員会委員)
- 留学生支援の意義 — 日本の懸け橋となる人材の育成とは — (藤井修治 前富山大学国際部留学支援課長)
- 奨学生の育成 — 行事参加に非協力的な奨学生への対応 — (富一美 第 2790 地区米山記念奨学委員長)
- 世話クラブ未経験クラブに世話クラブを (村瀬祐治 第 2630 地区米山記念奨学委員長)

## ベトナムの学友グループの奉仕活動

ベトナム・ホーチミンの学友グループが7月1日、男児・男子学生を対象とする保護施設、Tre Xanhホームを訪問し、制服や学用品などを寄贈して交流を行いました。

今回は、ホーチミンの学友クラブメンバー7人のほか、学友の教え子や日本人の友人、ホーチミン学友クラブが支援する奨学生など計14人が参加。同ホームでは現在、13人の男児・男子が共同生活しており、学費や食費、光熱費を



外部からの支援金で賄っているとのことでした。

約1時間の交流のなかで、「サッカーが大好きな子もいれば、バスケットボール選手や俳優になりたいと思う子もいます。生活面では苦しいことが多くても、やはりみんな、それぞれの夢を持っていることを実感しました」と、チュオントウイランさん（2006-07／大宮北東RC）が語ってくださいました。

## 梅吉翁の朗読劇を披露 — 東京米山学友会 —

ロータリー米山奨学生学友会（東京）の総会が7月7日に都内で開催され、奨学生・学友71人とロータリアン、ローターアクターなど、総勢約120人が出席しました。今回の総会



では、米山梅吉翁の生涯を描いた朗読劇を上演。これは、米山奨学生学友会（関西）から提供された台本をアレンジし、学友・奨学生らが15回もの練習を重ねて披露されたもので、客席からは歓声と大きな拍手が送られました。当日は、近隣の学友会からも役員が出席。2018年度の東京学友会理事長として再任された梁一強さんは、「これからもロータリーファミリーや近隣学友会との交流の広がりを楽しみにしている。学友の皆が、勉強・仕事に忙しい中でも、ロータリアンや奨学生・学友との交流を深めていけるよう精一杯努めたい」と抱負を述べました。

## 今年の総会も大盛会！ — 関西米山学友会 —

7月8日、米山奨学生学友会（関西）の「2018-19年度 総会&新規奨学生歓迎会」が開催されました。今年も海外や他地区から学友やロータリアンが駆けつけ、参加者数は学友・奨学生90人、ロータリアン88人、総勢189人という盛会でした。

第一部では、昨年度の報告や今年度の活動計画、予算案の説明のほか、吉村正裕氏による特別講演「外国人留学生在がSNSで炎上しないための基礎知識」があ



り、参加者全員が真剣な面持ちで耳を傾けました。また、同学友会が今年からスタートした語学教室、「米山教室」の公開模擬授業では、会場が一体となって大変な盛り上がりを見せました。

同地区出身の米山学友で第3代よねやま親善大使に就任したアブデルアル・アハメドさんも、第2680地区（兵庫県）での講演後に駆けつけ、就任の喜びを伝えました。

## 地区カレンダー (8月・9月)

8月 会員増強・新クラブ結成推進月間	
1 (水)	公式訪問(留萌RC)
2 (木)	公式訪問(羽幌RC)
3 (金)	
4 (土)	
5 (日)	
6 (月)	公式訪問(函館亀田RC・森RC)
7 (火)	公式訪問(函館東RC・函館セントラルRC)
8 (水)	
9 (木)	公式訪問(北斗RC)
10(金)	
11(土)	山の日
12(日)	
13(月)	
14(火)	
15(水)	
16(木)	
17(金)	
18(土)	
19(日)	
20(月)	
21(火)	公式訪問(伊達RC・室蘭北RC)
22(水)	公式訪問(室蘭東RC・登別RC)
23(木)	公式訪問(室蘭RC・洞爺湖RC)
24(金)	
25(土)	
26(日)	
27(月)	
28(火)	公式訪問(当別RC)
29(水)	公式訪問(倶知安RC)
30(木)	公式訪問(小樽銭函RC)
31(金)	公式訪問(小樽南RC)

9月 基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間	
1 (土)	
2 (日)	
3 (月)	~4日(火)第1回ガバナーエレクト研修セミナー(東京) 公式訪問(札幌北RC)
4 (火)	公式訪問(岩見沢東RC・札幌大通公園RC)
5 (水)	2019-20地区研修リーダーセミナー(東京) 公式訪問(札幌モーニングRC)
6 (木)	公式訪問(江別RC)
7 (金)	公式訪問(札幌幌南RC)
8 (土)	公式訪問(札幌手稲RC)
9 (日)	
10(月)	
11(火)	公式訪問(栗山RC)
12(水)	公式訪問(札幌真駒内RC)
13(木)	公式訪問(由仁RC)
14(金)	
15(土)	滝川RC創立60周年記念式典
16(日)	
17(月)	敬老の日
18(火)	公式訪問(札幌はまなすRC・北広島RC)
19(水)	公式訪問(新札幌RC)
20(木)	公式訪問(苫小牧東RC)
21(金)	
22(土)	
23(日)	秋分の日
24(月)	振替休日
25(火)	公式訪問(千歳セントラルRC)
26(水)	公式訪問(恵庭RC)
27(木)	公式訪問(札幌西北RC)
28(金)	
29(土)	第3グループIM(当別)
30(日)	

2018年8月のロータリーレート

1ドル 112円





インスピレーションに  
なるう

2018~2019 ホストクラブ 札幌ロータリークラブ  
国際ロータリー 第2510地区  
**地区大会**

登録料

- 会員 / 15,000円
- ご家族 / 10,000円
- 新世代 / 5,000円
- RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 / 12,000円



第1日目  
札幌グランドホテル  
札幌市中央区北1条西4丁目  
TEL/011-261-3311(代表)

- 13:00 会長・幹事会
- 14:20 地区指導者育成セミナー
- 18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



第2日目  
札幌市民交流プラザ  
(懇親会は札幌グランドホテル)  
札幌市中央区北1条西1丁目  
TEL/011-271-1000

- 9:00 本会議
- 10:30 スパウス
- 13:15 記念講演
- 16:45 懇親会[札幌グランドホテル]  
ゲスト/トワエモウ



記念ゴルフ大会  
会場/札幌国際カントリークラブ  
島松コース  
スタート/8:17  
北広島市島松49-4  
TEL/011-376-2221

登録料/5,000円



2018~2019年度 国際ロータリー第2510地区 **地区大会事務局**

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目大通藤井ビル内  
TEL 事務局担当者直通 / 090-6442-6631  
E-MAIL rid2510dcc2018@novello.co.jp

北海道命名150周年。



# 米山奨学生の紹介 YONEYAMA SCHOLARSHIP



## 出会いが絆になる

カーンジャンクンカントーン ピパット  
(タイ)  
札幌国際大学・新札幌RC

私は日本のゲームやアニメが大好きだったため、日本で暮らしてみたいと思っていました。そして、日本の中で最も食品が美味しく、自然も美しいのは北海道だと聞き、北海道に留学すると決心しました。実際に来てみると、何もかも噂以上で、北海道の虜になりました。

驚いたことに、大学時代のある先輩も当時北海道で観光学を学んでいました。先輩は、タイ人X日本人の交流ツアーを行っていて、私も何回か参加しました。そこで、タイ人と日本人が言葉の壁を取り払い、仲良く旅行する光景に感動し、自分もいつかこういうタイと北海道の「絆」を深めることに努めたいと思いました。そのため、私も大学院で観光学を学ぶと決意しました。大

学院は相当お金が要りますが、家族には弟と妹が4人もいて、親にこれ以上負担をかけたくないため、アルバイトで稼いでいました。週5回でやっていて、勉強に集中できる時間が足りないと感じました。そして、2年生になり、ロータリー米山記念奨学生として採用されたおかげで、アルバイトの回数を減らし、充分勉強に集中することができました。

「北海道」、「先輩」、そして、「ロータリー」との出会いが「絆」になり、私に「今日」を与えてくれました。卒業したら、タイに帰るか日本に残るかはまだわからないのですが、どこにいても私を支えてきた「絆」を大切にしながら、タイと北海道の「絆」を深めていきたいと思います。

## INFORMATION

**【札幌南ライラックロータリー衛星クラブ】**  
2018年7月1日より例会の曜日を下記の通り変更致します。

### 【新例会曜日】

第1・3金曜日(毎週土曜日から変更)

※例会が祝日にあたる日は翌週開催。

また、月の最終週は札幌南RCと合同例会。

※例会時間並びに例会会場の変更はございません。

### 【札幌大通公園ロータリークラブ】

2018年7月1日より例会の曜日を下記の通り変更致します。

### 【新例会曜日】

第1・3火曜日(第1・3金曜日から変更)

※例会時間並びに例会会場の変更はございません。



## ロータリー探訪



## クラブの定款と細則

地区職業奉仕委員会

委員長 **玉井清治**

(函館亀田RC)

私たちが守らなければならないロータリーの規約にクラブ定款とクラブ細則があります。複数の人が集まる組織をスムーズに運営していくためには、なんらかの決まりが必要になります。クラブ定款と細則は、クラブを運営するために欠かせないものです。文章が堅苦しいとか、読むのが面倒くさいなどと言わず、常に確認をするようにしてください。

クラブ定款はロータリークラブに関する基本的なルール、目的を定めたものであり、規定審議会において制定または変更することができますが、クラブが勝手に制定したり変更することはできません。これに対してクラブ細則は、クラブの管理運営を円滑にするための具体的な規約であり、クラブが独自に制定変更することができます。推奨ロータリークラブ細則は、RI がサンプルとして提示したものに過ぎなく、国際ロータリー定款や国際ロータリー細則や標準ロータリークラブ定款に背馳しない範囲内で、クラブ・レベルで独自に制定したり変更することができます。すなわちクラブ細則は、クラブ自治権の範疇でクラブが自らのクラブの現状に合わせて、自由に制定するものなのです。

私たちが入会したときに先輩会員から教えられたことの多くが、定款と細則に定められているのです。

では、各クラブの定款と細則は、いつ、どこで決まるのでしょうか。

〈ロータリークラブ定款〉

すべてのロータリークラブが「標準ロータリークラブ定款」に従って組織されています。1922年に米国ロサンゼルスで開催されたRI国際大会において、全クラブが「標準定款」を採択することが決定しました。クラブの名称と所在地域を除く事柄のすべてが、規定審議会にて改定されます。規定審議会は、国際ロータリーの立法機関で、3年に1回開催され、各地区から1人の代表議員が参加して、提出された立法案について審議します。採択された立法案に沿って、標準ロータリークラブ

定款が改定されますが、同時に各クラブの定款も変更されるのです。

立法案は、クラブからも提出できますが、クラブの場合は、地区大会の承認を受けなければなりません。

〈ロータリークラブ細則〉

一方、ロータリークラブ細則は、定足数(クラブ会員の3分の1)の出席する例会で、出席会員の3分の2の賛成によって改正することができます。尚、この改定案は、審議する例会の10日前までに会員に届けられていなければなりません。

このロータリークラブ細則は、採決の方法、委員会の任務、財務、決議、議事の順序などクラブ定款で取り上げていない分野を含むことから、クラブの実情に合わせて、改正することは一向に差し支えありません。3年に一度の規定審議会後に変更することは間違いではありませんが、むしろ、毎年クラブで真剣に話し合い、見直すことこそ、大切なのではないかと私は思います。

細則改正作業の中心となるのは、会長エレクト、幹事およびロータリー情報委員会の役割です。自治権を最大限活用した素晴らしいクラブ細則を制定して、個性豊かなクラブの管理運営を図りましょう。

ロータリーの定款細則はロータリアンの集団活動を組織的に管理するための法律的原則の総体です。ロータリーが「奉仕の理想」といわれる素晴らしい倫理概念を開発すると同時に、全世界にこれだけ広がるに至ったのは奉仕的な組織管理原則の開発があったからだと思います。そして「奉仕の理想」の概念を開発したのがポール・ハリスやアーサー・F・シェルドンなどの素晴らしい先遣ロータリアンであり、合理的な組織管理原則を開発したのが初代の国際ロータリー事務総長チェスレー・ペリーであることは間違いのないでしょう。

ロータリーはそれ自身、人を造るものではなく、人を造る場所を提供するものであると私は思います。



# 文庫通信 (370号)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 講演より

[下記申込先：ロータリー文庫]

### ◎「2人のRI会長・4つの骨の物語」

渡辺 好政 [2018] 2p (D.2690地区大会記念誌)

### ◎「家族のきずな」

今井 鎮雄 [2002] 9p (D.2510RYLAセミナー)

### ◎「働く誇り」

矢部 輝夫 [2014] 6p (D.2510RYLAセミナー報告書)

### ◎「大切なのは今」

黒川 光博 [2018] 8p (D.2590地区大会の記録)

### ◎「輝いて生きる」

ジュディ・オング [2018] 5p (D.2780地区大会報告書)

### ◎「グローバル化と自国第一主義」

池上 彰 [2018] 19p (D.2760地区大会記録誌)

### ◎「関ヶ原から読み解く日本近代史～中国地方の徳川400年」

徳川 家広 [2018] 12p (D.2690地区大会記念誌)

### ◎「東海道新幹線とリニア中央新幹線」

葛西 敬之 [2016] 8p (D.2760地区大会記録誌)

### ◎「『無言館』のこと－戦没画学生が伝えるもの」

窪島 誠一郎 [2018] 12p (D.2590地区大会の記録)

### ◎「サービスの極意」

田崎 真也 [2018] 24p (D.2530地区大会記念誌)

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階  
 TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日



## 表紙写真

札幌市 大倉山ジャンプ競技場・展望台からの札幌の眺め

撮影者：野口観光ホテルプロフェッショナル学院・

北海道文教大学外国語学部国際言語学科 講師 今野哲郎

**Rotary**  
District2510

